

始良市校区まちづくり事業

協議会名：蒲生校区コミュニティ協議会

事業名：小川内で遊ぼう！ 参加人数 150人

【事業の内容】

子どものいなくなった小川内地区に子どもを集め、地区の人たちと交流イベントを開催した。

- ・育成部と小川内公民館が合同で実施。
- ・蒲生郷大楠少年太鼓の演奏を皮切りに、開会。
- ・かき氷のふるまい、馬乗りとポニーとの触れ合い、地区のおじさんたちの指導による『なんこ』遊び、蒲生校区内で働いているベトナムの人たちとの交流(ベトナムの遊び)、スポーツ推進委員による新スポーツの紹介等を実施。最後に、全員で踊り終了。

【事業実施スケジュール】

- | | |
|-------|--------------------------------------|
| 5月27日 | コミュニティ運営委員会で各地区に開催呼びかけ
(候補 小川内地区) |
| 6月1日 | 現地打ち合わせ
(育成部長・小川内公民館長・事務局) |
| 6月13日 | 育成部と小川内公民館長と打ち合わせ |
| 6月25日 | 蒲生小校長・教頭先生にイベント説明、チラシ配布依頼 |
| 7月2日 | チラシ最終打ち合わせ(育成部長・事務局・小学校) |
| 7月4日 | チラシ配布・バス利用申込書配布 |
| 7月6日 | 育成部長・小川内地区館長・事務局打ち合わせ |
| 7月7日 | 小川内地区公民館打ち合わせ |
| 7月11日 | バス利用申込書取りまとめ |
| 7月13日 | 材料買出し |
| 7月15日 | 準備(会場設営等) |
| 7月16日 | 小川内で遊ぼう！開催 |
| 7月27日 | 反省会 |

交流イベント開催風景

蒲生郷大楠少年太鼓の演奏



かき氷のふるまい



馬乗りとポニーとの触れ合い



スポーツ推進委員による
新スポーツの紹介



地区のおじさんたちの指導による
『なんこ』遊び



蒲生校区内で働いているベトナムの人たちと交流（ベトナムの遊び）



【事業を振り返って】

蒲生校区の特徴は、広範囲で環境の違う地区が混在している。便利な場所で行うイベントは、遠い地区からの参加者が少ない場合があるので、工夫が必要になる。

今回、育成部の発案により小川内地区で実施するイベントだったが、開催地区の参加者や子どもたちも、満足できる結果だったと思う。

山間地の限られたスペースにおけるイベント交流の為、多すぎず、少なすぎず適正な人数に参加してもらうための集客方法を検討した。（例 チラシの配布を、自治会等の回覧に頼るのでなく、小学校に協力をお願いした。理由は、子どもの意思で参加してもらえると考えた。）